

教えて!

富山 けいざい



5Gってなあに？

◆第5世代の通信規格／高速・大容量で用途拡大

ブン子さんは北陸経済研究所（富山市）の倉嶋英二総括研究員に聞きました。

Q－どんな意味かな。

A－携帯電話など移动通信の新しい規格で、5GのGはGeneration（世代）を表しています。つまり「第5世代の移动通信システム」です。

Q－1G～4Gもあるの。

A－1980年代に登場した1Gはアナログの音声通話でした。その後2Gではデジタル化されメールができるようになりました。3Gでは各国ばらばらだった規格が統一されて一つの端末を世界中に持ち歩けるようになり、同時に通信速度が上がりました。2015年から始まった4Gはスマートフォンに対応して、通信ができるデータの量とスピードがさらに向上し、例えば動画がスムーズに見られるようになりました。



Q－5Gはこれまでと何が違うの。

A－今までほとんど使っていなかった周波数の電波を使えるようにすることで、4Gより多くのデータ量を今の100倍以上のスピードで送ることが可能になり、約2時間の動画を3秒でダウンロードできると言われています。

また、今は接続が集中すると動画が止まったりすることがありますが、多くの端末が同時に接続しても安定的に通信ができるようになります。20年のサービス開始に向けて開発や準備が進められています。県は利活用に向けた検討を始めます。

Q－どんな活用ができるかしら。

A－多数の端末の同時接続によって、あらゆるものがインターネットにつながるIoTの動きが加速し、いろんな仕事の現場で効率アップが進むでしょう。また、スマホやタブレットを使って、スポーツやイベントのライブ中継を大勢の人が同時に高画質映像で楽しむことも可能になります。

高速化によってデータを送る側と受ける側との時間差がほとんどなくなるので、自動運転や遠隔医療といった、わずかな時間の遅れが命にかかわるような分野でも活用が期待されています。